



1位、トピックス
ショクダイオオコンニャク



2位 アカバナナ



3位 食虫植物コーナー

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第1076号 2026年7月15日 次号予定7/30

今週のベスト3！

黄色い札が目印です

1位 ショクダイオオコンニャク 7月10日に付属体が見え、花芽と判明しました。日々ぐんぐん成長中。いつ咲くでしょうか。

2位 アカバナナ むっちりとしたバナナがたくさん！少しずつ大きくなっています。

3位 食虫植物コーナー ネペンテス、ムシトリスミレ、ウサギゴケなどが見られます。ウサギゴケは根に小さな捕虫袋があり、地中の虫などを取り込みます。



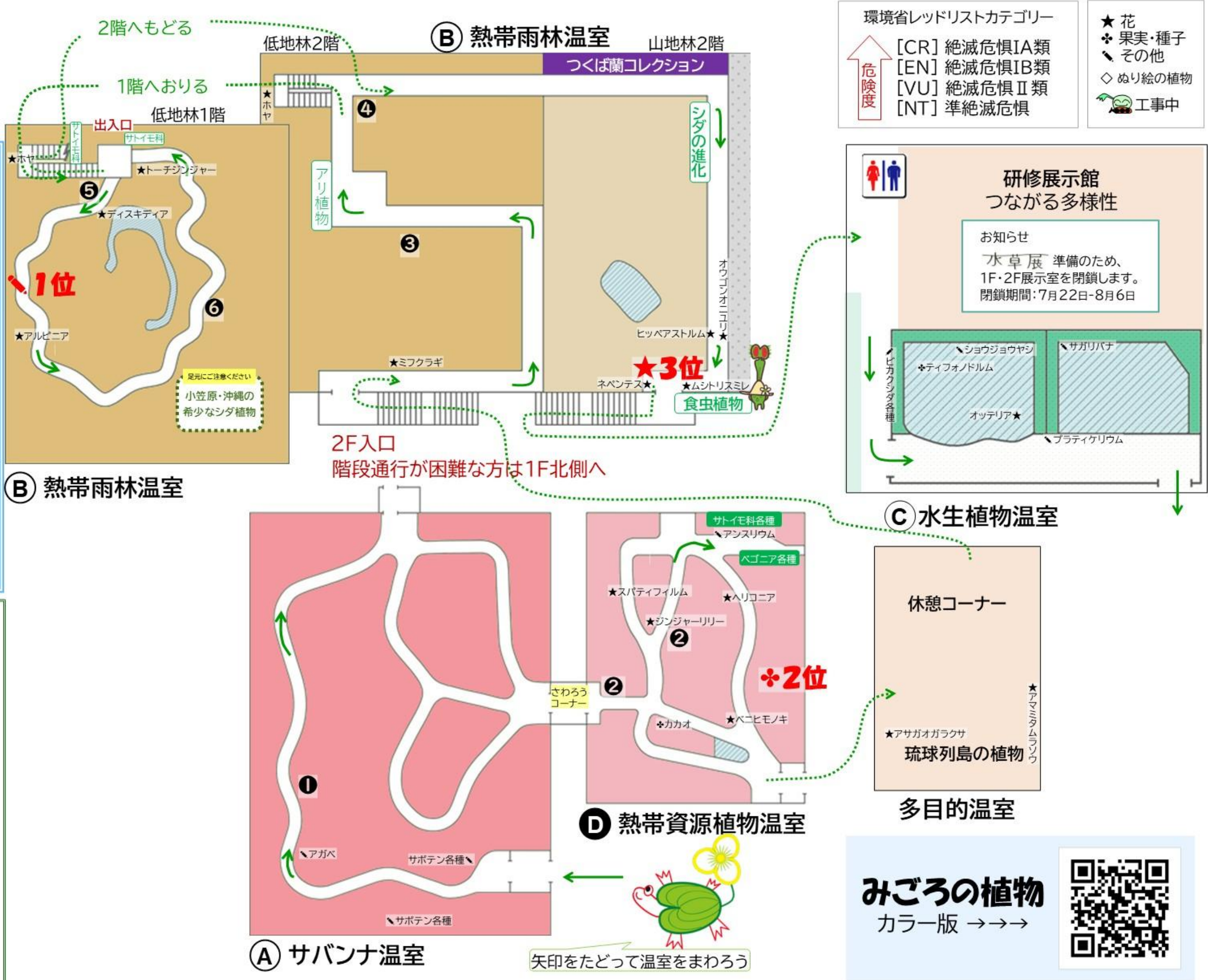
じゅもーく先生トピックス

1位 ショクダイオオコンニャク
Amorphophallus titanum サトイモ科

お待たせしました！世界最大の「花」といわれるショクダイオオコンニャクが間もなく咲きそうです。すさまじい悪臭のため、世界でもっとも醜い花とも。世界でも開花がまれで、咲いて2日目にはしおれてしまうので、花を見るチャンスはめったにありません。今回つぼみを着けた株は、2012年の初開花から数えて7回目の開花。2023年に咲いたときは人工授粉に成功し、日本で初めて果実をつけて話題になりました。今回は同じ株から7回めの開花（日本最多）、結実後枯れずに開花（日本初）という大記録も控えています。日々の成長は ホームページの「コンニャク日記」や「スタッフブログ」でお知らせします。

筑波実験植物園長 遊川知久

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



- ① ティランジアの一種 ピンク、紫、黄色、色のコントラストが華やかです。つぼみもたくさんあります。
- ② サンゴバナ 名前の由来は花序の形が珊瑚に見えることから。ピンクの珊瑚そのものです。
- ③ バウヒニア・アウレイフォリア 赤ちゃん葉っぱはフワフワのぬいぐるみのようでたまらなく可愛いです。
- ④ アクリオプシス・リリフォリア 1cmほどの小さな可愛いランの花が咲いています。
- ⑤ クロバナタシロイモ 黒紫色の大きな苞がコウモリの羽のように広がり、長いひげが垂れ下がっています。「バットフラワー」「ブラックキャット」などとも呼ばれます。
- ⑥ ピナンガヤシ 花の後にできた果実が紫紅色に熟しています。